



医療法人錦秀会

阪和記念病院の患者様及びご家族様へ

診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、あなたの診療情報から得られた研究データを用いる、以下の疫学研究を実施しております。

この研究は、医療法人錦秀会の研究倫理審査委員会にて、研究内容が倫理的・科学的観点から問題ないかどうかについて十分な審査が行われた結果、承認を受け、理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行われますので、ご協力をお願い申し上げます。

ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合やこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による診療への不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を完全に削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【研究課題名】

脳卒中者における麻痺手の使用活動評価の構造的妥当性の検証

【対象となる方】

2018年3月31日～2028年3月31日に入院リハビリを利用した患者様

【実施施設の研究責任者】

医療法人錦秀会 阪和記念病院 リハビリテーション部 課長 徳田 和宏

【研究代表者（臨床研究全体の責任者）】

研究実施者：大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科 横山 広樹

連絡先：電話 072-809-2121 / メール sr23493n@st.omu.ac.jp

【研究の目的】

上記の期間において、入院中に通常のリハビリテーションの提供の中で得た情報をまとめ、個人情報削除した形式の情報をデータベースに登録します。データベースとは、複数の施設（共同研究施設）の情報を統合したもののことですが、研究実施者、研究協力者ともにデータベースの情報から直接的に個人を特定することは出来ない形式となっています。統合されたデータを元に本研究では、麻痺手（動かしにくい手）の使用に関する既存の評価を調査し、これらの活動の難易度を理解することを

目的としております。この情報は、今後の脳卒中を呈した患者さんのリハビリに役立つ可能性があります。なお、この研究のためだけに、新たに検査・測定や評価等を追加したりすることはありません。

【利用する診療情報】

- 基本的な情報 年齢、性別、疾患情報、損傷半球、発症からの期間、利き手
- 麻痺手の上肢機能（Fugl-Meyer assessment 上肢項目）
- 麻痺手の使用活動（Motor activity log 14）
- 歩行自立度（日本語版 modified Rankin Scale）

【利用する者の範囲】

研究責任者及び個人情報管理者のもと、研究情報は本研究の特定関係者のみで利用します。

【研究期間】

研究実施許可日から西暦 2028 年 3 月 31 日（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【個人情報管理責任者】

医療法人錦秀会 理事長 藪本 武志

【お問合せ先】

医療法人錦秀会 阪和記念病院 リハビリテーション部 課長 徳田 和宏
電話番号: 06-6696-5591

医療法人錦秀会 医務局 医学研究開発部 係長 井原 智美
電話番号: 06-6696-3150

※ ご連絡の際には、診察券番号とご氏名、ご連絡先番号をお知らせください。